

2021年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	山陽電気鉄道株式会社
---------	------------

本年度整備費	0 百万円
--------	-------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）		
設備名	整備数	駅名
ホームドア	駅 番線	
エレベーター	駅 基	
エスカレーター	駅 基	
スロープ	駅 ヶ所	
内方線付点状ブロック	駅 番線	
段差隙間縮小に資する設備	駅 番線	
バリアフリースイッチ	駅 ヶ所	
車両のフリースペース	編成 両	
その他	駅	
備考		

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数		番線
段差解消駅数	一経路確保駅	駅
	二経路以上確保駅	駅

本年度徴収額	0 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)			
備考			

本年度までの累計整備費	0 百万円
本年度までの累計徴収額	0 百万円

2022年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	山陽電気鉄道株式会社
---------	------------

本年度整備費	125 百万円
--------	---------

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）		
設備名	整備数	駅名
ホームドア	駅 番線	
エレベーター	駅 基	
エスカレーター	駅 基	
スロープ	駅 ヶ所	
内方線付点状ブロック	駅 番線	
段差隙間縮小に資する設備	駅 番線	
バリアフリースイール	駅 ヶ所	
車両のフリースペース	編成 両	
その他	駅	
備考		

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数		番線
段差解消駅数	一経路確保駅	駅
	二経路以上確保駅	駅

本年度徴収額	0 百万円		
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)			
備考			

本年度までの累計整備費	125 百万円
本年度までの累計徴収額	0 百万円

2021年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	駅	基		百万円
エスカレーター	駅	基		百万円
スロープ	駅	ヶ所		百万円
内方線付点状ブロック	駅	番線		百万円
段差隙間縮小	駅	番線		百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両のフリースペース	編成	両		百万円
その他		駅		百万円
備考				
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	駅	基		百万円
エスカレーター	駅	基		百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両	編成	両		百万円
その他		駅		百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				
維持管理費				百万円
収受システム改修費				百万円
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				百万円
備考				

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

2022年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	駅	基		百万円
エスカレーター	駅	基		百万円
スロープ	駅	ヶ所		百万円
内方線付点状ブロック	駅	番線		百万円
段差隙間縮小	駅	番線		百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両のフリースペース	編成	両		百万円
その他		駅		百万円
備考				
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	駅	番線		百万円
エレベーター	駅	基		百万円
エスカレーター	1 駅	1 基	山陽姫路（新規着手）	36 百万円
バリアフリートイレ	駅	ヶ所		百万円
車両	編成	両		百万円
その他		駅		百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用（駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）				
維持管理費				百万円
収受システム改修費				4 百万円
その他費用 (駅務機器改修費・駅頭表示改修費など)				85 百万円
備考				

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書で新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2022年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2023年度	0番線	0%	0駅	0%	1駅	100%
2024年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	100%
2025年度	0番線	0%	1駅	100%	0駅	100%
累計	0番線	0%	1駅	100%	1駅	100%

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2026年度以降の計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	0番線	0%	0駅	0%	0駅	0%
2027年度	0番線	0%	1駅	11%	0駅	0%
2028年度	0番線	0%	1駅	22%	0駅	0%
2029年度	0番線	0%	1駅	33%	0駅	0%
2030年度	0番線	0%	1駅	44%	0駅	0%
2031年度	0番線	0%	1駅	55%	0駅	0%
2032年度	0番線	0%	0駅	55%	0駅	0%
2033年度	0番線	0%	1駅	66%	0駅	0%
2034年度	0番線	0%	2駅	88%	0駅	0%
2035年度	0番線	0%	1駅	100%	0駅	0%
累計	— 番線	— %	9駅	100%	— 駅	— %

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること